



あさがお



臨時休校中は、ご家庭での新型コロナウイルス感染予防や家庭学習にご協力いただき、ありがとうございました。まだまだ予断を許さない状況が続きそうです。新しい生活様式を再確認しながら、3密（密閉、密接、密集）に気を付け、「自分の命もみんなの命も守ること」への意識が高まるよう指導に努めます。また、風邪やインフルエンザ予防のためにも、健康観察カードへの記入やハンカチ・ティッシュの携行を毎日忘れずに行うことができるよう、ご家庭での声掛けをお願いします。

高学年・クラス替えに向けて あさがお大作戦に取り組みます！



臨時休校もあり、3学期の登校日数はあと39日となりました。

39日後には、クラス替え、高学年への進級が待ち受けています。1月13日（木）に学年集会を行い、3学期の取組を子どもたちに話しました。学習・生活の両面で、これまでの意識を少しずつ変えながら、高学年なるという自覚を高めていけるよう、次のような活動を計画しています。

ねらい1 高学年になるという自覚を高める。

作戦1 高学年と中学年の違いを具体的に理解できるようにする。

6年生から、委員会の仕事や仕事に取り組む思いについて教えてもらう。→委員会見学（2/7）
→委員会所属決定（2月下旬）→委員会活動参加（3月）

5年生から、5年生の行事・活動や学習について教えてもらう。

ねらい2 あさがお学年としての輪を強め、自治力を高める。（リーダー育成も兼ねる）

作戦2 あさがお学年集会を毎月行い、司会・進行は児童が行う。

作戦3 あいさつ運動の計画を立て、あいさつ運動のリーダーとして取り組む。（2月）

作戦4 ・「あさがおミニ委員会」の設置。学級の枠を取り外して委員会に所属し、協力して学年のための仕事を行う。

・学級代表の選出。（学年集会の司会及び代表委員会への参加、学年全体にかかわる活動等を行う。）

これらの活動は、子どもたちが考えや思いを出し合う場を保障しながら、子どもたちが自己選択・自己決定しながら進めていけるよう支援します。

新型コロナウイルスの感染拡大により、1月中の他学年との交流は行いません。感染状況に合わせて、可能な方法を工夫しながら行う予定です。

あさがお書き初め会



1月12日(水)に、あさがお書き初め会を実施しました。体育館に1～3組の全員が集まり、静かに集中して取り組みました。

休み前に比べると、止め・はね・はらい・文字のつながりなどの細部に気を付けて書くことやバランスに気を付けて書くことができるようになりました。休み中のご家庭でのご支援に感謝申し上げます。

3学期の家庭学習

家庭学習カードは1月31日に配付し、2月から使用します。3学期の家庭学習では、「計画的に学習を進める」「自分に必要な学習を考えて行う」力を高めていきたいと考えます。そこで、家庭学習カードにも計画の欄を付け加えます。学校での学習と関連付けたり、自分が興味のある分野の学習を選んだりして工夫して取り組んでいる子どもが増えてきましたが、一方で、「漢字や計算ドリルを提出期限に間に合うように終わらせる」ということが、家庭学習のめあてになっている子どももいます。



【漢字・計算ドリル学習に見られる問題】

- 丸付けをせずに提出する。 ○やり方のルールを守らず、自分にとってやりやすい方法で行う。
- 答えが違うのに、丸を付けている。 ○毎回、同じ所で間違えている。

間違った箇所(問題、漢字)こそ、成長ポイントと捉え、見直しを丁寧に行ってほしいと考えます。また、提出する際は、点検をする人に対しても気遣うことができるようになってほしいです。日付やページのないノートは、点検する側にとっても困ります。学校では、改めて家庭学習の方法について確認しながら、高学年に向けて自分に必要な学習を考えて取り組めるよう声掛けをします。

お願い

- 算数「直方体と立方体」で、箱の形の展開図や見取り図について学習します。この学習で、身の周りにある箱(お菓子の箱、化粧品の箱など。上蓋が別にあるものでなくて、一体化している物がよい。)を使用します。2月7日(月)までに、いろいろな箱を集めて持たせていただけますようお願いいたします。(面が長方形や正方形の物だけでなく、円や三角形、六角形などの物もよいです。)
- スキー学習が中止になりました。つきましては、ご提出いただいたスキーレンタル代金を返金させていただきます。返金があるご家庭の児童の連絡帳に、「返金あります」の紙を貼りましたので、お子さんが持ち帰った代金をご確認ください。